

職員向け災害訓練を開催しました～福祉避難所開設・受け入れ編～

3月17日(木)

10月に引き続き今回の防災勉強会はNPO法人リエラのスタッフ指導のもと、今回は震災時の初動期(24時間)を経て豊寿園の安全が確保されたと仮定し、他施設からの利用者避難の受け入れを実際に行い、受け入れる側の課題を検討することを目的とした展開期の訓練を行いました。

【NPO 法人福祉の里なかつ応援隊(小規模多機能の家 水車 グループホーム こもれびの里)、社会福祉法人ややま福祉会 ややま園】にも協力を頂き、避難連絡調整、情報提供、避難送迎、職員参集、居住スペース確保、備蓄食の提供、感染対策等の受け入れ準備を実際に体験しました。



① 中津市役所・他施設・豊寿園間での受け入れ人数、身体状況等の個人情報確認



② 職員間での情報共有、福祉避難所開設に向けて環境整備の確認

③ 受け入れ準備・感染対策ゾーニング



④ 食事(災害備蓄食)を応援職員と入所者で準備、災害食の紹介



この箱1つで
温かい牛丼
が作れます！

⑤ 他施設避難者送迎、受付、バイタルチェック、聴き取り調査



- ⑥ 豊寿園入所者の通常業務、応援職員参集連絡、役割分担
- ⑦ プライベートゾーン、簡易ベッド、居住体験



防水素材で丈夫！
500 kgまでOK★



今年度は毎月1回
NPO 法人リエラ協力のもと
中津市役所高齢者福祉係と一緒に
福祉避難所運営マニュアルの策定に向け
「災害に強い豊寿園」を目指しています

訓練の後は、ややま園のみなさんと昼食を食べて
交流レクリエーションも一緒に行いました。

